

## インドネシア・ジャカルタ地下鉄「ジャカルタ都市高速鉄道(MRT)南北線」向け

### 信号システムおよび AFC システムをメトロワンコンソーシアムより受注

2016年1月12日

日本信号株式会社

日本信号株式会社は、インドネシア・ジャカルタ地下鉄「ジャカルタ都市高速鉄道（MRT）南北線」（以下、ジャカルタ南北線）向け信号システムおよび AFC システムをメトロワンコンソーシアムより受注いたしました。

メトロワンコンソーシアムは、三井物産株式会社、東洋エンジニアリング株式会社、株式会社神戸製鋼所、PT. Inti Karya Persada Teknik の4社で構成されており、インドネシア共和国ジャカルタ特別州傘下のジャカルタ都市高速鉄道会社[PT MRT Jakarta (www. jakartamrt.com)]から、同国初の地下鉄となるジャカルタ南北線向け鉄道システム一式・軌道工事を受注しております。同線は、市内中心部 Bunderan HI から市南部郊外 Lebak Bulus まで延びる全長 15.7km、13 駅の路線です。

当社は、信号システムでは運行管理装置、電子連動装置、自動列車防護装置(当社製CBTCである SPARCS)等を、AFC システムでは券売機、改札機、チャージ機、駅コンピュータ、中央コンピュータ等を納入いたします。

インドネシアは、慢性化した交通渋滞に悩まされております。当社は「安全と信頼」の技術をもって、渋滞問題を解決し、安全で快適なまちづくりに貢献してまいります。

CBTC : Communication Based Train Control の略。軌道回路等の閉塞によらず、無線により地上車上間で大容量データを通信し、列車を制御及び防護するシステム。

以上



ジャカルタ地下鉄 現地建設の様子



[www.jakartamrt.com](http://www.jakartamrt.com)

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部 〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail [info@signal.co.jp](mailto:info@signal.co.jp)